

7月～10月活動報告講評

地区ローターアクト委員長 柳 孝一

10月までの活動報告書の講評を11月末に依頼され、乏しい記憶と手帳を片手に、各クラブの報告書を読みながらパソコンに向かっています。7月5日、提唱クラブ委員長会議(RC)とRAC会長幹事会を皮切りに本年度がスターしました。諸事情により、その約1ヶ月前に就任要請を受け、準備も考えもなくスタートしましたが、アクトの皆さんに不安や混乱が及ばないように、務めているつもりです。

会員数が少ないクラブの活動を心配しています。4ヶ月2～3の奉仕活動は各クラブしているようですが、例会はどうでしょう？ちゃんと開催していますか。会員増強が各クラブの最大の悩みだと思いますが、2人でも3人でも定期的に例会を行い、アクトの火を消さないこと、誰かが種火になっていればまた火はつきます。しかし、それをちゃんとするのが大変なのは、知っていますが是非チャレンジしてください。

地区の行事としては、キャンプがあり10月に地区協議会が行われました。

函館RACは3人のメンバーで地区協議会をやり遂げましたが、30人以上超えるイベントを企画・運営することは滅多にありません。この地区行事には、準備から結構時間がかかるはずです。日程や人の調整、予算、会場等の外部との折衝、内容、会場の設営、プログラムの段取り、インフォメーション等の制作、実際に運営、終了後の決算、報告書等の作成等々、上げるとキリがありませんが、このような事を実行委員会で話し合い、準備します。その時間が重要で、アクトのメンバーでなければ経験できないことが沢山得るはずです。函館RACのメンバーも地区協議会が終了したときには、いろいろな感動ができた筈です。この経験を一人でも多くのアクトに味わってもらいたいと思っています。

7月～10月活動報告講評

地区ローターアクト代表 布施年啓

各クラブ夏から秋にかけての活動内容は季節に応じて様々な工夫のされた活動をしていると私自身勉強になりました。函館RACは実人数3名ではありますが老人ホームの入所者との交流・ゴミ拾い活動・野鳥の巣箱清掃調査など幅広い活動を市内のボランティアやRCと協力して活動していますね。また、他のクラブも自分たちも楽しみながらの奉仕活動が出来ていてとても充実しているのではないのでしょうか。

奉仕活動は奉仕の気持ちや心でするもので、けっして楽しいことばかりではないと思います。しかしながら仲間と同じ志で活動することによって絆など普段なかなか得られないものを得たりします。

これからRACは地域から愛されるクラブを目指して頑張っていきたいですね。